

あひるぐみだより

認定こども園福角保育園 令和5年12月22日

季節外れの暖かい日が続き、外遊びをたっぷりと楽しむことができました。園庭に出ると、「おいかけっしょう！」と言いながら走り出し、「〇〇くん、まで〜！」「こっちだよ〜」と、気の合う友だちと鬼ごっこを楽しめるようになっていきます。少しずつではありますが、友だちと遊ぶことの楽しさや面白さを感じているようです。あひる組で過ごすのも、残り3ヶ月。いろんな遊びを通して、「友だちと遊ぶの楽しい！」と思える場面が増えるように過ごしていきたいと思います。

かげ、みつけた！



影の面白さに気付いた子どもたち。
自分の手が影になってる！
不思議だなあ！？

「先生のかげ、踏むよ！」と言いながら影を追いかけたり、友だちの影を踏んだりして影踏みをして遊びました。



『カピバラさんのだるまさんがころんだ』の絵本を読んで始まった”だるまさんが転んだ”。カピバラさんのポーズが面白かったようで、真似して楽しんでいる子どもたちです。ピタッと止まることは、まだ少し難しいのですが、何度も繰り返し遊んでいます。



木の枝をバチにして段ボール箱をたたいてみると、音が出るのが面白い！曲を流すと、思いきりたたいて音を鳴らして楽しみました。



しぜんとあそぼう

秋の自然物を使って遊びました。木の実を築山の上から転がしたり、ままごと遊びをしたりして楽しみました。



あれ！？たたくものによって音が変わるね！